

林野火災の防止対策について

例年、冬から春にかけて、枯葉や枯草や多くなることに加え、空気の乾燥や強風が吹く気象条件等から、林野火災発生危険性が高まります。

林野火災は一旦発生すると地理的な条件も重なり、消火活動が非常に困難となります。

火の扱いには十分注意するとともに、「小さな火」から始まる「林野火災」の撲滅に、ご協力をお願いします。

▽ 林野火災を防ぐポイント

- 枯葉や枯草がある火災が起こりやすい場所では、たき火をしないこと。
- たき火など、火を扱う場合は消火の準備をし、その場を離れるときは完全に消火すること。
- 強風時や乾燥時には、たき火や火入れをしないこと。
- たばこの吸い殻は必ず消すとともに、投げ捨てないこと。
- 火遊びをさせないこと。

▽ このような火災を発見したら …

燃え広がった火を無理に消そうとするのは大変危険です。

過去には、着衣に燃え移ったり、退路を断たれて逃げ場を失った事例が報告されています。

すみやかに 119 番通報し、安全な場所に避難してください。

▽ 比企広域消防本部からのお願い

林野火災は人為的な要因によるものが多く、私たち一人ひとりが気を付ければ未然に防ぐことができます。

火災発生防止のために、皆さまのご協力をお願いします。

□ 令和 2 年 山火事予防統一標語 □

「守りたい 森と未来を 炎から」

※ 野外でのごみの焼却は、原則として禁止されています。
各自治体のルールに従い適切に処理してください。